

# News Letter

## January



Vol.14

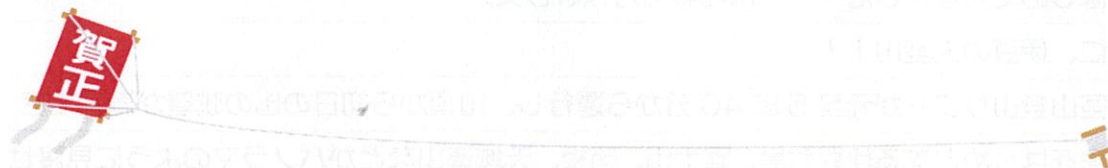
新年明けましておめでとうございます！ エスバイエスです。

皆様は、お正月どのようにお過ごしになりましたでしょうか。

年始に願うのは・・・「どうかこの1年穏やかな年でありますように」ということ。

明るいニュースでにぎわう、そんな年になることを祈りながら・・・

本年も変わらぬお付き合いをお願い申し上げます。



さて、1月といえば皆様は何を連想されるでしょうか。

まずは、新しい1年の始まりの年ですから「お正月」は外せません。その他にも、元日・初詣・初日の出・お年玉・箱根駅伝など次から次に連想されるものですね。

皆様は、今年「初日の出」を見ましたか??

今回は、「初日の出」に注目し少し調べてみました。

「初日の出」とは、1月1日（元日）の太陽が水平線や地平線から姿をあらわす様子のことです。日本では1年に1度の最初の夜明けで“めでたい”とされ、初日の出参りをする人は数多くいます。

「初日の出」の習慣は、日本古来のもので 昔の大都市（江戸）では盛んに行われていたそうです。全国では、明治時代以降に盛んになったと言われています。

【四方拝】という天皇の元旦の儀式が始まりで、それが庶民の間に現在の形で広まり、初日の出を拝む習慣になったそうです。





「初日の出」の時刻は毎年ほとんど決まっているため、国立天文台の電話相談室には11月頃になると旅行代理店などから、「本土でもっとも早い初日の出が見られるのはどこか?という質問が多数寄せられ、天文台側も50~60箇所ある初日の出スポットの時刻計算リストを作っているそうです。

静岡県にもいくつか有名な「初日の出」スポットがありました。

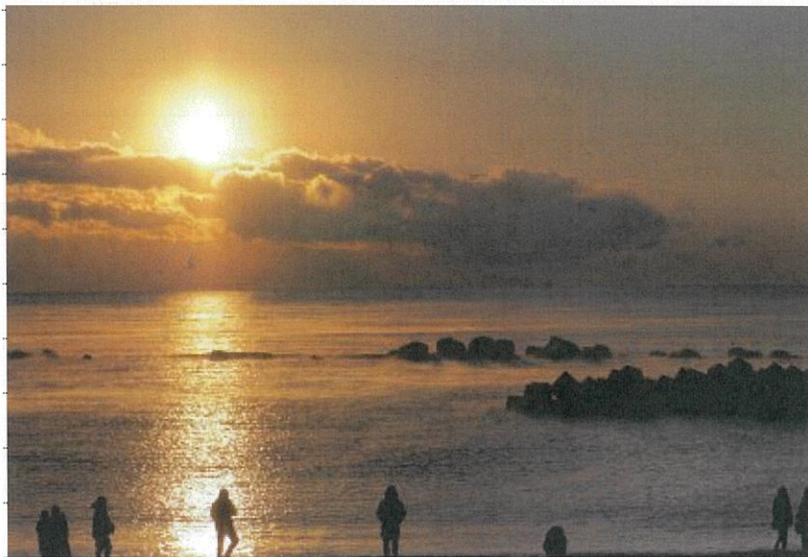
まずは、「日本の朝日百選」の認定を受けている御前崎!!

(はじめて知りました・・・御前崎の方 ミマツ笑)

次に、伊豆の大室山!!

大室山登山リフトが元旦5時40分から運行し、山頂から初日の出の眺望が満喫でき大島をはじめとする伊豆七島、富士山、箱根、天城連山などがパノラマのように見渡せ清々しい新年を迎えられます。

最後に・・・用宗海岸!!



これは、静岡営業所の情報システム課の石田マネージャーが元旦に撮影した初日の出です。とても美しい・・・

私は今年も「初日の出」を拝むことができなかったのですが、この写真で拝ませて頂きました笑

それでは最後に、2019年も笑顔が広がるステキな1年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

静岡営業所 田中理恵